



裸足で歩ける海岸を目指して —



3月14日(土)、「世界一長いベンチ」がある増穂浦海岸で、クリーンイベントがあり、住民や観光客など約100人が参加しました。参加者は、全長460.9メートルのベンチ沿いの海岸で、漂流物やペットボトル、空き缶、ロープなどのごみを拾い、環境美化に取り組みました。このイベントは、志賀町観光協会が企画し、町と県観光連盟が協力して実施。今後ごみ拾いを続け、世界一美しい海岸を目指していきます。

4

2026
(令和8年)

No.248

一般会計予算

(前年度比 140億円の減額)

246億円

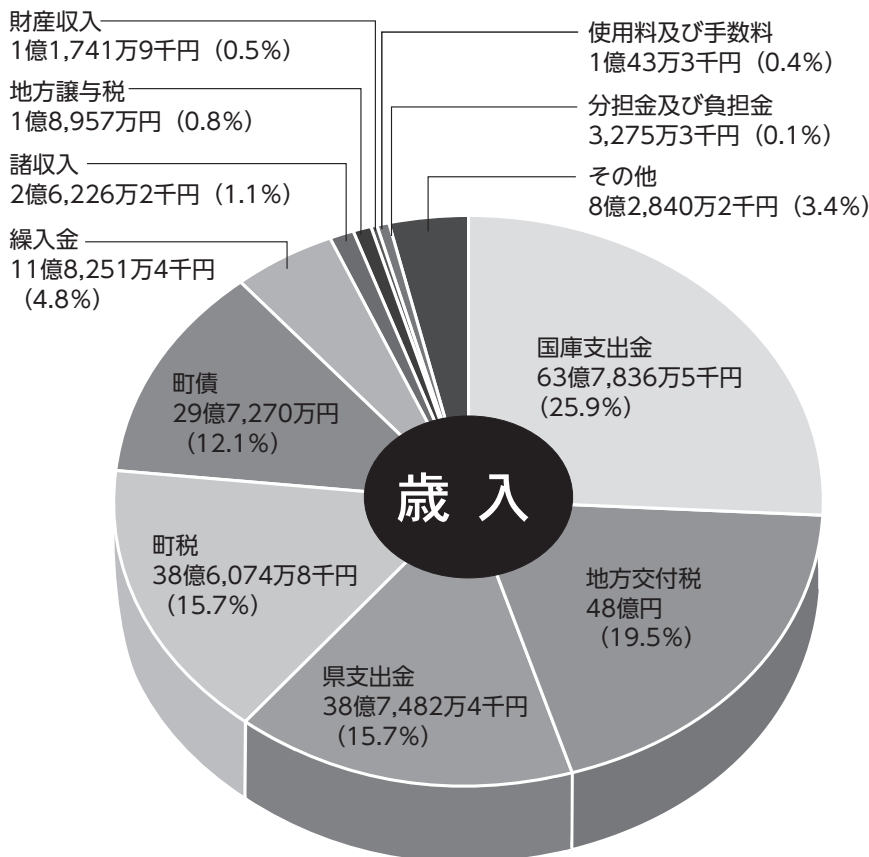
令和8年度

予算総額

403億3,139万9千円

一般会計+特別会計+企業会計(前年度比 138億8,171万7千円の減額)

予 算



用語解説

- ◆町税…
皆さんから納めてもらう町民税や固定資産税、軽自動車税など
- ◆地方交付税…
町の財政需要に応じて国から交付されるお金
- ◆国庫支出金…
法令に基づき実施する事務・事業の全部または一部に充てるため、国から支出されるお金
- ◆県支出金…
特定の事務・事業の全部または一部に充てるために県から支出されるお金
- ◆線入金…
基金から繰り入れるお金
- ◆町債…
町が国や県、金融機関などから借りるお金
- ◆分担金・負担金…
町で行う特定の事業により特別の利益を受ける人から、その受益を限度として徴収するお金
- ◆地方譲与税…
皆さんが納めた国の税金の一部が町に譲与されるお金
- ◆諸収入…
特定の歳入のための科目ではなく他の収入科目に含まれない収入をまとめた科目
- ◆使用料・手数料…
施設の使用料や住民票の写しなどの発行手数料など
- ◆財産収入…
公有財産のうち行政財産を除いた財産の貸付や売却、基金運用利息などによる収入

◆会計別予算

区分	予算額	伸率
一般会計	246億円	△ 36.3%
特別会計		
国民健康保険特別会計	21億8,811万8千円	△ 13.5%
後期高齢者医療特別会計	5億4,969万2千円	17.7%
介護保険特別会計	31億6,713万9千円	1.1%
町立診療所事業特別会計	1億9,716万1千円	1.0%
企業会計	※収益的支出+資本的支出	
水道事業会計	28億8,834万3千円	15.5%
下水道事業会計	48億6,362万1千円	△ 2.5%
町立富来病院事業会計	18億7,732万5千円	4.6%
予算総額(合計)	403億3,139万9千円	△ 25.6%

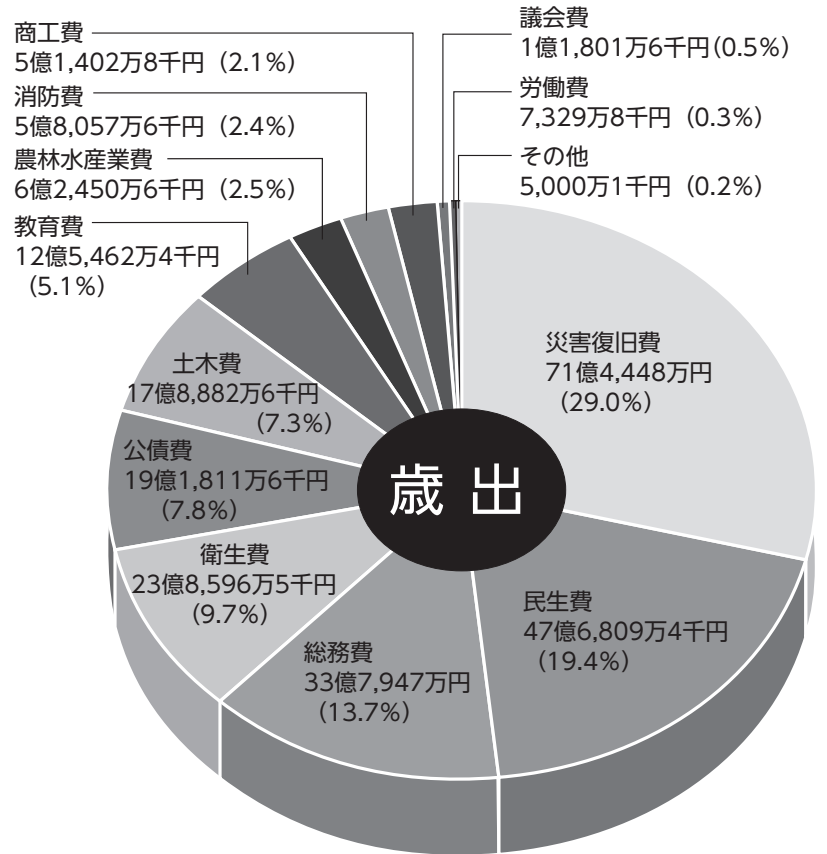
令和8年度予算は、昨年度に引き続き、被災者支援と公共インフラの災害復旧を最優先としながら、令和6年7月末に策定した復興計画に基づき、復興公営住宅をはじめ、富来義務教育学校や避難拠点施設の整備、道の駅とぎ海街道周辺の再整備、新たな産業用地の整備などの各種施策を推進していく予算編成を行いました。

一般会計の総額は、災害廃棄物処理事業がほぼ完了したことなどから、対前年140億円減の246億円、特別会計と企業会計を合わせた8会計の総額は、対前年138億8,171万7千円減の403億3,139万9千円となりました。

重点施策は、避難拠点施設整備事業において、富来地域で今年度に建築工事に着手し、令和9年度の完成を目指すほか、併せて整備する富来義務教育学校では、工事前の設計業務などを実施していきます。災害公営住宅整備事業では、入居対象者の最終意向調査や設計業務などを行い、こちらも令和9年度中の完成、入居開始を目指します。

また、道路・河川や農林水産業施設の災害復旧を進めるほか、地区集会所や神社などの地域コミュニティ施設の災害復旧に対し補助し、後押ししていきます。ソフト事業では、新生児向けの祝金などを統合・拡充し、ウェルカムベビー応援金として、新生児1人につき30万円を給付します。また、「志賀町ファンクラブ」を創設し、本町を応援し

てくれる関係人口の拡大を目指します。町では、復興の基本理念に掲げる「かえる、志賀町」、「人が帰る、元に戻る、町を変える」を実現するため、これらの施策を着実に推進し、町民の皆さんが安心して暮らし、将来に希望が持てるまちづくりに取り組んでいきます。



主な令和8年度重点施策

- **復興関連予算** 【28億9,957万2千円】
 - ▼災害公営住宅整備事業【4,805万5千円】
 - ▼富来義務教育学校整備事業【1億3,576万2千円】
 - ▼避難拠点施設整備事業【15億2,946万4千円】
 - ▼工場用地・産業団地整備事業【1,100万円】
 - ▼住まい再建支援金支給事業【2億276万7千円】
- **災害復旧予算** 【71億4,448万円】
 - ▼地域コミュニティ施設等再建支援事業【3億150万円】
 - ▼土木施設復旧に係る経費【24億4,259万6千円】
 - ▼農林水産施設復旧に係る経費【37億4,982万5千円】
- **その他重点施策**
 - ▼関係人口創出事業【238万3千円】
 - ▼ウェルカムベビー応援金交付事業【1,200万円】





志賀町富来B&G
海洋センター
フレアリニューアル
記念事業

東京五輪2冠大橋 悠依さん、 ロンドン五輪銅寺川 綾さんが 小中学生に水泳指導 **3/15日**

3月15日(日)、東京五輪女子個人メドレー12冠の大橋悠依さんと、ロンドン五輪女子1000m背泳ぎ銅メダルの寺川綾さんが、志賀町富来B&G海洋センターフレアを訪れ、県内の小中学生31人に水泳指導を行いました。

始めに、大橋さんが4泳法を披露し、寺川さんが泳ぎ方の解説をしました。

指導中、大橋さんは「泳ぐときは姿勢が大切」と話し、力を入れ過ぎずリラクセスすることなど、泳ぎのこつを紹介。参加者は、水の抵抗を受けにくい基本の泳ぎ方を学びました。また、大橋さんの結婚発表が紹介される場面もあり、会場から温かい拍手が送られました。

今回の指導は、ミズノスポーツ振興財団の「スポーツツミライチャレンジ」事業の一環として実施されたものです。能登半島地震で被災した同センターのリニューアル記念のプレイベントとして行われました。

プールは4月1日(水)から一般利用を再開します。

【申込み資格】

志賀町国民健康保険の加入者で、次の条件に該当する人

- ・30歳以上74歳以下の人
- ・志賀町の国民健康保険に加入してから1年以上経過している人
- ・昨年度(令和7年度)にこの制度の助成を受けていない人
- ・国民健康保険税を完納している世帯に属する人
- ・人間ドックA(脳ドック)は現に脳神経外科系の疾病により療養の治療を受けていない人、人間ドックB(1泊2日コース)は現に内科系の疾病により療養の治療を受けていない人
- ・令和8年度に実施する志賀町の「特定健康診査(町の健康診断)」を受けない人

※助成は志賀町国民健康保険に加入している人限定です。社会保険や後期高齢者医療制度に加入している人は、この助成を受けることはできません。

【申込方法】

住民課または富来支所総合窓口で助成の申請をしてください。受診日までに、人間ドックの「受診券」を送付します。指定の受診日に「受診券」を持って、医療機関で受診してください。

- 申込開始日：4月9日(木)から12月9日(水)まで
- 持参するもの：資格確認書 または 資格情報のお知らせ

※受診日は申し込み順となります。医療機関の受付枠に限りがありますので、早めの申し込みをお願いします。

【主な検査項目と実施機関など】

健診の種類	主な検査項目	公立能登総合病院	公立羽咋病院	町立富来病院
人間ドックA (脳ドック)	健康診査、胸部レントゲン、脳ドック 【頸部エコー(能登病院のみ)、MRI、頭部・頸椎レントゲン】など (公立能登総合病院は30歳以上69歳以下の国保加入者に限る)	助成額の自己負担額 8,000円	助成額の自己負担額 8,000円	実施していません
人間ドックB (1泊2日コース)	健康診査、胸部レントゲン、腹部超音波検査、胃がん検診、大腸がん検診など 【男性】前立腺がん検診 【女性】卵巣がん検診 ※女性がん検診は能登病院のみ	助成後の自己負担額 10,000円	実施していません	助成後の自己負担額 9,000円

※上記の検査項目に含まれない追加検査(オプション)については、個人負担となりますのでご了承ください。

※同一年度内に人間ドックA、Bの両方を受けることはできません。

※人間ドックA、Bともに、検査項目に記載の項目を全て受診していただく必要があります。MRIのみ、がん検診のみを受診することはできません。

国民健康保険に
加入している皆さま

人間ドックを
受けませんか？
人間ドック費用
を助成します

志賀町国民健康保険では、加入者の疾病の早期発見と健康維持、増進を応援するため、人間ドック・脳ドックの費用の一部助成を行っています。人間ドック・脳ドックを受診したことがない人は、この機会に受けてみてはいかがでしょうか？

☎ 住民課 保険年金担当
☎ 32-9121